

1/30 (月) の発表

はじめよう、つづけよう。

「北海道スタイル」

～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 北海道スタイル



報道発表資料の配付日時 1月30日 (月) 11時00分

発表項目 (行事名)	新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備えて		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○宗谷総合振興局管内においても、新型コロナは減少傾向にありますが、一方で、インフルエンザは流行期に入り、今後の感染者増加や、新型コロナとの同時罹患も懸念されています。</p> <p>○あらかじめご家庭でも備えていただきたいことや、感染が疑われる時の対応について、住民の皆様にお知らせします。</p>		
参考	<p>資料 (1) 同時流行について (2) 自分と身近な人を守るために (3) 新型コロナ感染者数の推移 (4) インフルエンザ流行状況(1/26現在)</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	地域の皆様に広く周知をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	<p>保健環境部保健行政室企画総務課長 齊藤 博美 TEL ダイヤルイン0162-33-2975 (内線3600)</p>		

同時流行について

宗谷管内でも季節性インフルエンザの『流行期』に入りました！

- 新型コロナウイルス感染症もインフルエンザも『感染症』です
マスクや換気、手指の消毒といった**基本的な感染予防対策は同じ**です
- 発熱や咳、喉の痛みといった症状が出たら、まずは自宅で様子を見ましょう
- あらかじめ『新型コロナウイルス抗原定性キット』を準備し、自己検査してみましよう

➡ 新型コロナウイルスが陽性であれば、重症化リスクのない64歳以下の方は『北海道陽性者登録センター』に登録し、自宅で療養しましょう

➡ 新型コロナウイルスが陰性で、症状が続いたり、インフルエンザが心配であれば
あらかじめ電話の上、医療機関を受診しましょう

- ※ 新型コロナウイルスとインフルエンザの両方同時に感染する場合があります
症状が続いたり、悪化した時は受診しましょう

新型コロナウイルスもインフルエンザも

基本は自宅療養です

- ★ 新型コロナウイルスは発症後7日間かつ症状軽快から24時間
- ★ インフルエンザは発症後5日間かつ解熱後2日間

“体調が悪い時は外出しない”を
徹底しましょう



STOP


～あまひこの日常～
自分と身近な人を守るために

1



少し咳が出ていたけれど、
コロナの**キット**は**陰性**だった
から、大事な会議もあるし、
仕事に行っても良いよね…。

2



それは**危険**だホ！
キットが**陰性**でも、**インフル**
エンザの可能性もあるから、
気をつけてほしいホ！

3



症状があるときは、
お家に**いて**ほしいホ。
職場や学校みんな
にうつさないように
するためホー

わかったー！そうするよ。
じゃあ、症状が出た時のた
めに、何を**準備**しておけば
良いのかな？

4



検査**キット**、**解熱鎮痛剤**の薬、
食べ物や**日用品**などを**普段**が
ら用意しておく〜と**良い**ホー！

身近な人の存在も大切だね。

- ☑ 抗原検査キット
- ☑ 解熱鎮痛剤や風邪薬
- ☑ 普段飲んでいるお薬
- ☑ 5〜7日分の食料や日用品

冬場は、コロナ以外にも様々な感染症が流行します。
咳など何かしらの症状があれば、お家で休んで治しましょう。
また、症状が出たときのために、日頃の備えもお忘れなく。

症状があれば、お家で休もう！

北海道コロナチャットボット

症状が出た場合の流れや陽性となった
時の対応についてご案内しています。



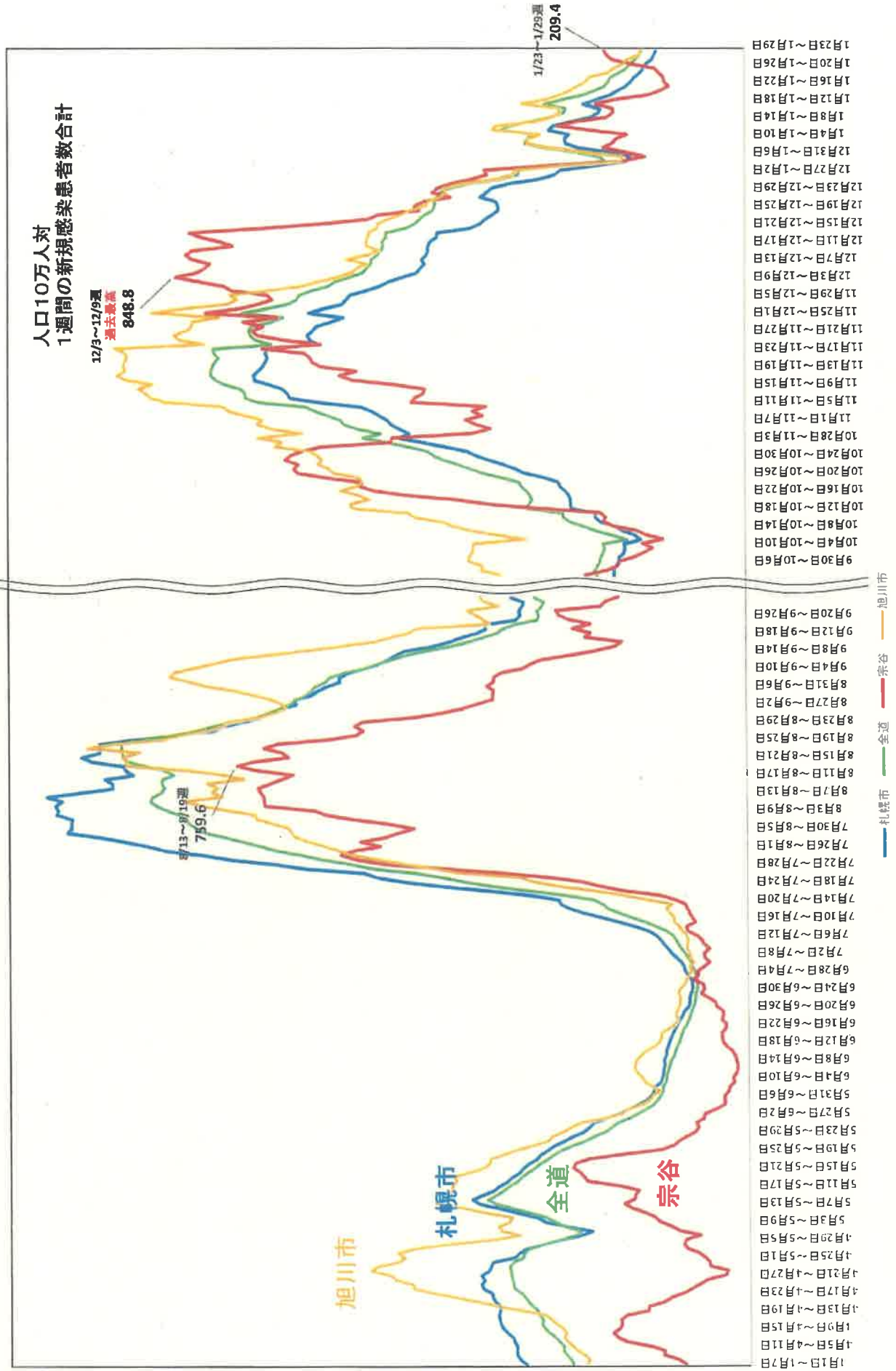
症状に不安がある・体調が悪化したなど、相談したい場合は、以下にお気軽ください。

北海道新型コロナウイルス感染症
健康相談センター



0120-501-507 (24時間)

新型コロナウイルス感染者の推移 (人口10万人対,週合計)



道内のインフルエンザの流行状況について

令和5年1月26日（木）15時00分

北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課
電話：011-231-4111（内線25-506）

道では、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)第14条に基づく、発生動向調査を実施しております。

令和5年第3週(令和5年1月16日(月)～1月22日(日))において、道内の定点医療機関から1,867症例の報告があり、定点あたり8.19となり、第51週以降、流行期入りの目安である1.0を超えているほか、小樽市保健所、千歳保健所、紋別保健所、帯広保健所、釧路保健所においては注意報レベルの10.0を超えております。

インフルエンザの流行シーズンは例年12月から3月頃であり、感染拡大の予防対策に努めていただきますようお願いいたします。

記

1 定点あたり報告数

	第51週 (12/19～12/25)	第52週 (12/26～1/1)	第1週 (1/2～1/8)	第2週 (1/9～1/15)	第3週(速報) (1/16～1/22)
全道	1.76	2.76	5.49	7.52	8.19
全国	1.24	2.05	4.73	7.37	集計中
昨年同期(道)	—	0.01	—	0.00	0.00

※1.00を超えると、流行期入りの目安とされています。

2 保健所別定点医療機関あたりの報告数（第3週速報値）

（単位：人）

保健所	報告数	保健所	報告数	保健所	報告数	保健所	報告数	保健所	報告数
札幌市	8.22	岩見沢	6.50	苫小牧	6.75	上川	2.67	北見	8.14
小樽市	10.20	滝川	2.33	浦河	2.00	名寄	6.40	紋別	25.00
市立函館	4.20	深川	1.67	静内	1.00	富良野	9.33	帯広	14.42
旭川市	9.15	倶知安	5.25	渡島	8.86	留萌	4.00	釧路	23.09
江別	8.13	岩内	7.50	八雲	3.00	稚内	3.50	根室	2.50
千歳	11.63	室蘭	5.29	江差	2.00	網走	0.20	中標津	4.75

※ インフルエンザ注意報を発令している保健所は、小樽市保健所、千歳保健所、紋別保健所、帯広保健所、釧路保健所の5か所です。（上記太字保健所）

※ 全道のインフルエンザ流行状況は、北海道感染症情報センターのホームページでご覧いただけます。（<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/501/map.html>）

なお、毎週金曜日の15時頃に更新しますので、詳細はこちらでご確認ください。

3 インフルエンザの感染拡大を防ぐための対策について

- できるだけ人混みを避け、外出から帰ったら必ず手洗い等をお願いします。
- 十分な栄養と睡眠を心がけ、人にうつさないためにも、発熱や咳等の症状が出た場合は、マスクの着用や咳エチケットに気をつけましょう。
- 適切な湿度(50%～60%)を保ちましょう。
- 今冬は、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行による医療機関のひっ迫を防止するため、重症化リスクに応じた受診・自己検査等の対応をお願いしています。

症状のみでは、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザを鑑別することはできませんので、感染が疑われる場合は、以下の北海道のホームページをご参照の上、医療機関の受診または、自己検査等を行っていただくようお願いいたします。

北海道のホームページ「新型コロナとインフルエンザの同時流行に備えた対応」

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kst/measures.html>

4 インフルエンザの注意報・警報

【発令基準】注意報：1 定点医療機関あたりの患者数が一週間で10人以上

警報： 30人以上

※ 警報発令後は1 定点医療機関あたりの患者数が10人以上の場合に警報を継続し、下回った場合、警報は自動的に解除されます。その際の解除の発表は行いません。

※ 注意報・警報の発令は、各保健所毎に行います。

- ・ 注意報： 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いこと、流行の発生後であれば流行が継続していると疑われることを指します。
- ・ 警報： 大きな流行の発生や継続しつつあると疑われることを示しています。